3D 都市モデル ユースケース開発業務委託
公募型プロポーザル競争選定結果について

3D都市モデル ユースケース開発業務委託を実施するに当たり、プロポーザル競争によりその契約の相手方となる契約候補者を下記のとおり選定しました。

記

１　業務委託名　3D 都市モデル ユースケース開発業務委託

２　実 施 形 式　公募型プロポーザル競争

３　契約候補者　株式会社ユーカリヤ

４　全提案者の名称（申込順）
株式会社ユーカリヤ

５　全提案者の評価点（得点順）

審査項目	満点集計	契約候補者
業務の理解度	９０	８１
工程の妥当性	６０	３１
評価テーマ①に対する的確性や実現性	１２０	８６
評価テーマ②に対する的確性や実現性	１２０	６８
プレゼンテーションの内容や質疑応答に対する対応	９０	５５
提案価格	１２０	１２０
合　計	６００	４４１

６　契約候補者の選定理由及び選定経過

契約候補者である株式会社ユーカリヤは、3D 都市モデルの利活用の促進、官民連携によるまちづくりの推進を図るため、本市の現状を精査、熟知した上で、官民で利用可能なＷｅｂＧＩＳプラットフォームの活用支援、各種ワークショップ等の開催・運営支援及び、ユースケース・プラグインの検討・開発支援について、具体的かつ説得力のある提案を示し、実施要領に示した合計評価点の６割を上回ったため。

7　3D 都市モデル ユースケース開発業務委託プロポーザル審査委員会委員及び選任理由

氏名（所属）		選任理由
鯨井　憲昭	（危機管理監）	適正かつ適切な選定のための識見を有する者として、現に 3D 都市モデルに携わるもの又はユースケース開発に関わりの深い者を選任した。
大崎　真宏	（都市整備部長）	
杉本　正代	（市長公室政策調査課 スマートシティ担当副参事）	
市川　浩央	（総合政策部デジタル推進課長）	
長谷川　正	（都市整備部都市計画課長）	
中谷　樹	（教育委員会学校教育課長）	